

第37回相模原市民俗芸能大会

～伝えていきたい農村芸能～

「第37回相模原市民俗芸能大会」をあじさい会館で開催します。

相模原市民俗芸能大会は、古くから市域に伝わる獅子舞などの民俗芸能や仕事唄を紹介するとともに、その継承者・関係者が日ごろの活動成果を発表することを目的として毎年開催しています。

多くの市民の方にお越しいただき、これを機会に民俗芸能への理解と愛着をさらに深めていただきたいと思います。

1. 日時 平成29年3月5日(日)
開場 午後0時30分 開演 午後1時(午後4時30分終了予定)
2. 会場 あじさい会館 1階ホール
(中央区富士見6-1-20)
3. 出演団体 番田神代神楽保存会
大沼土窯搗き唄保存会
田名八幡宮獅子舞保存会
藤野歌舞伎保存会
ぼうち唄保存会
大島諏訪明神獅子舞保存会
新田名音頭保存会
麻溝ごぼう音頭保存会〔招待団体〕
桜風エイサー琉球風車(アトラクション)〔招待団体〕
その他、下九沢御嶽神社獅子舞保存会による展示があります。
4. 主催 相模原市教育委員会
5. 主管 相模原市民俗芸能保存協会

麻溝ごぼう音頭は、65年振りに地域の有志の人たちによって復活した仕事唄で、かつて麻溝地区で盛んに栽培・収穫されていたごぼうにちなんで作られました。

問合せ先
文化財保護課
042-769-8371